わが青春の輝き（1979）

MY BRILLIANT CAREER

メディア 映画
ジャンル ドラマ　青春
製作国 オーストラリア
時間 99分
初公開日 1982/01
公開情報 サンリオ

【解説】

１８９７年、オーストラリア。小説の書き出しを悠然と練っている少女シビラの現実は厳しく、窓外では父たちが襲い来る砂嵐に牛を避難させている最中で、彼女も母に洗濯物を取り込むべく駆り出される。つま弾くシューマンの“子供の情景”も、ホンキー・トンク・ピアノでは様にならない。母の実家は裕福だが、開拓農の父に嫁いでこの有り様。彼女は働きに出るよう告げられるが、祖母が面倒をみるという。彼女は祖母の立派な邸内に飾られた、美しかった昔の母の写真を見て、現在の母の境遇に同情し、また、自分の醜さを嘆いて泣いた。祖母の牧場を手伝う、英国から来た遠縁の資産家の息子フランクは率直な男で、同じ気質の彼女に引かれアタックしてくる。たが、彼女はいかにも俗物ふうの彼を男性として見ておらず、かつては喧嘩仲間だった又従兄で、すっかり紳士になったハリーに親切にされ喜ぶ。更に彼女は祖母の姉で、より金持ちのガシー大伯母の屋敷に引き取られる。そこはハリーの家でもあり、彼らは昔日のように腕白に跳ね回りながらも、互いに愛を芽生えさせていく。だが、祖母たちがハリーの相手にと考えたのは、シビラの妹のガーティーだった。ある晩のパーティ。堅苦しい屋敷のワルツの輪を抜け出したシビラは、雇い人たちの宴に参入し俗曲で踊る。ハリーはそんな彼女を強引に連れ出す。ずいぶん不器用な求婚にシビラは腹を立てるが、彼は銀行に借財があってなかなかこの話を切り出せなかったと詫びる。シビラは自分がまだ未熟と感じていたので、結婚まで二年の猶予をもらう。その間、大きな借金をした父の利息代わりに、彼女は地元の裕福（と言っても暮らしぶりはひどいものだが）な農家の家庭教師となり、自立して働くことに目覚める。そして、二年を経て迎えに来たハリーに、愛しているが結婚はできない、と告げるのだった。

監督以下スタッフの多くが女性で、今やハリウッド・スターのデイヴィスとニールの好演が光る、みずみずしいオセアニアの才能の結集。女流作家フランクリンの自伝的同名小説の映画化である。

【クレジット】

監督	ジル・アームストロング	Gill Armstrong	
製作	マーガレット・フィンク	Margaret Fink	
原作	マイルズ・フランクリン	Miles Franklin	
脚本	エリノア・ウィットカム	Eleanor Witcombe	
撮影	ドン・マカルパイン	Don McAlpine	
編集	ニコラス・ボーマン	Nicholas Beauman	
音楽	ネイザン・ワックス	Nathan Waks	
出演	ジュディ・デイヴィス	Judy Davis	シビラ・メルヴィン
	サム・ニール	Sam Neill	ハリー・ビーチャム
	ウェンディ・ヒューズ	Wendy Hughes	ヘレン
	ロバート・グラブ	Robert Grubb	フランク・ホードン
	マックス・カレン	Max Cullen	マクスワット
	アイリーン・ブリトン	Aileen Britton	
	ピーター・ホイットフォード	Peter Whitford	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

パトリシア・ケネディ	Patricia Kennedy
アラン・ホップグッド	Alan Hopgood
ジュリア・ブレイク	Julia Blake
デヴィッド・フランクリン	David Franklin

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.